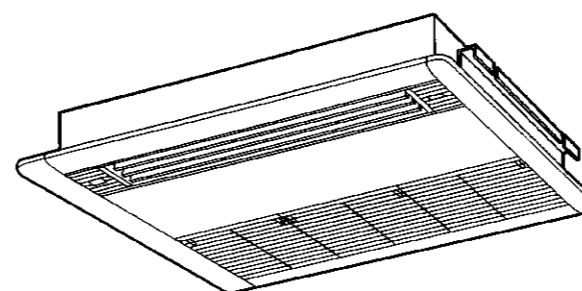


ダイキンエアコン スカイエア

《セパレート形》

天井埋込カセット形
コーナータイプ



ご使用前に

ご使用前に

必ずお読みください	1
リモコンの名前と働き	2
各部の名前と働き	4
安全について	
必ず守ってください	5

運転について

運転のしかた

冷房・暖房・自動・送風運転のしかた	8
マイコンドライ運転のしかた	10
風向調節のしかた	12
タイマ運転のしかた	16
複数台同時運転の場合	18
上手な使いかた	19

室内ユニット

- FHYKJ40F(HT)(HV)
- FHYKJ45F(HT)(HV)
- FHYKJ50F(HT)(HV)
- FHYKJ56F(HT)(HV)
- FHYKJ63F(H)
- FHYKJ71F(H)
- FHYKJ80F(H)

このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。

正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。

お読みになった後、いつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。

この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニット付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。
保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

使用前の
前に

運転の
について

室内
ユニット

ダイキン工業株式会社 空調営業本部

本社 大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル
郵便番号 530 電話 大阪 (06) 373-4308

東京支社 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル
郵便番号 163-02 電話 東京 (03) 3344-8211

お客様メモ

ご購入店名

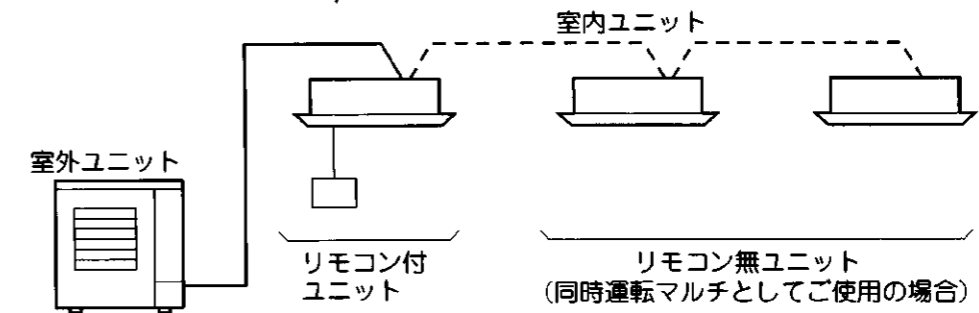
TEL.

据付年月日 年 月 日

3PA55358-2E M94A022B⁽⁹⁵¹⁰⁾Ⓢ

本室内ユニットは、次の組合せシステムになります。
詳しくはお買上げの販売店に確認してから操作してください。

- 冷房・暖房・自動・マイコンドライ・送風運転ができます。



お願い

- 運転操作についてはリモコン付ユニットに付属の取扱説明書に従って操作してください。

使用前のお願い

リモコンの名前と働き

使用前に

風向/風向スイング表示
12 ページ参照

換気清浄表示
全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に表示します。

設定温度表示
設定温度を表示します。

リモコンサーモ部
リモコン付近の室温を感知します。

運転モード表示
運転中の状態を表示します。

入/切タイマ時間表示
タイマ時間を表示します。

点検/試運転表示
点検/試運転ボタン(サービス用)を押すと、いずれか表示します。
●通常は使用しないでください。

運転/停止ボタン
1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

運転ランプ(赤)
運転中点灯します。

運転切換管理中表示
この表示のあるリモコンは冷房・暖房・自動・ドライ運転の切換えはできません。

集中管理中表示
集中制御時表示します。

風量表示
設定した風量を表示します。

フィルタ洗浄時期表示
20 ページ参照

除霜/ホットスタート表示
9 ページ参照

タイマ設定入/切ボタン
16,17 ページ参照

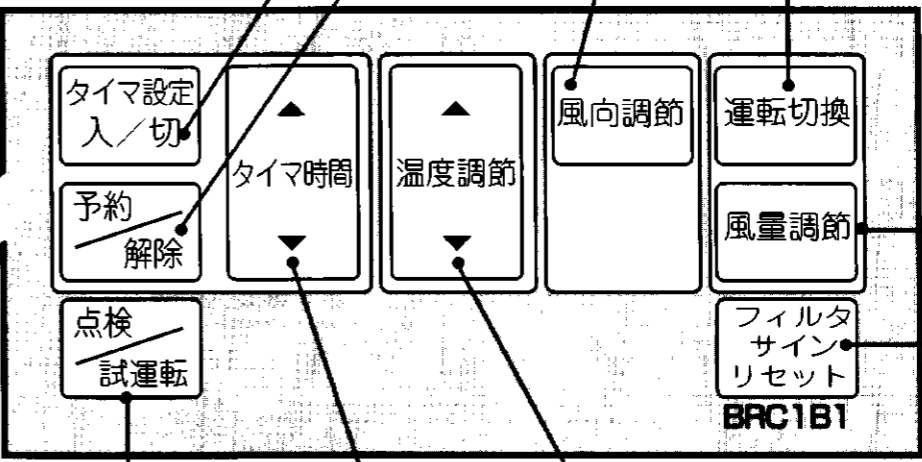
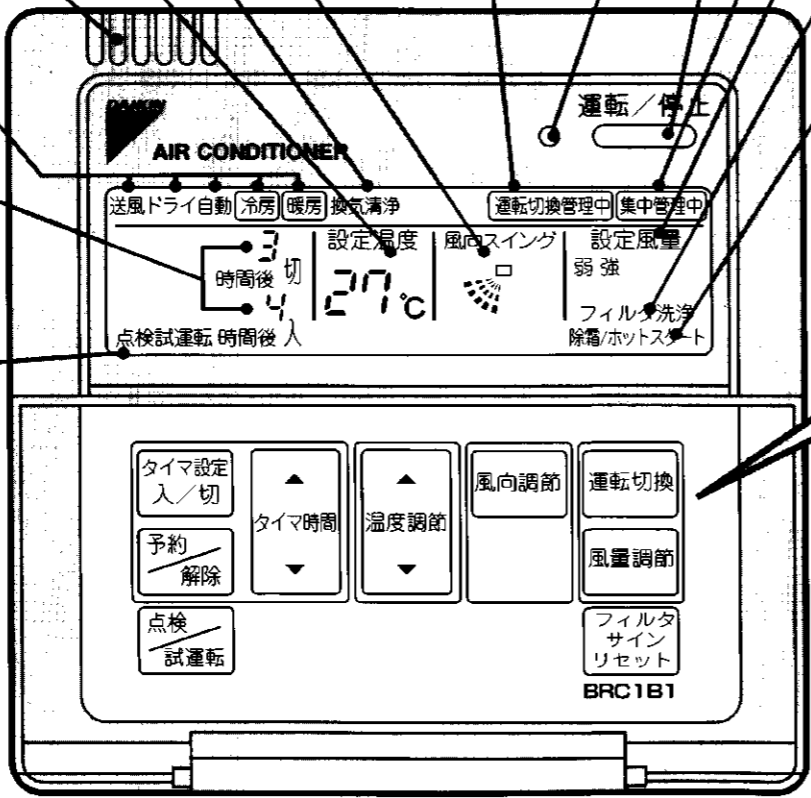
予約/解除ボタン
16,17 ページ参照

風向調節ボタン
12,13 ページ参照

風量調節ボタン
このボタンを押すごとに「強」「弱」の2段階の調節ができます。

運転切換ボタン
運転モードを切り換えるときに押します。

使用前に



点検/試運転ボタン(サービス用)
点検または試運転時に押します。
●通常は使用しないでください。

タイマ時間ボタン
タイマ時間の設定のときに押します。

温度調節ボタン
温度の設定のときに押します。

フィルタサインリセットボタン
20 ページ参照

- お願い**
- リモコン電線をひっぱったり、ねじったりしないでください。故障の原因になることがあります。
 - リモコンのボタンを先のとがったもので押さないでください。破損し、故障の原因になることがあります。

表示部 (上の表示は説明のため、すべてを表示しています。実際の運転時とは異なります。)

操作部 (上の図はふたを開けた状態を示しています。)

ご使用前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。

⚠警告：誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

⚠注意：誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。

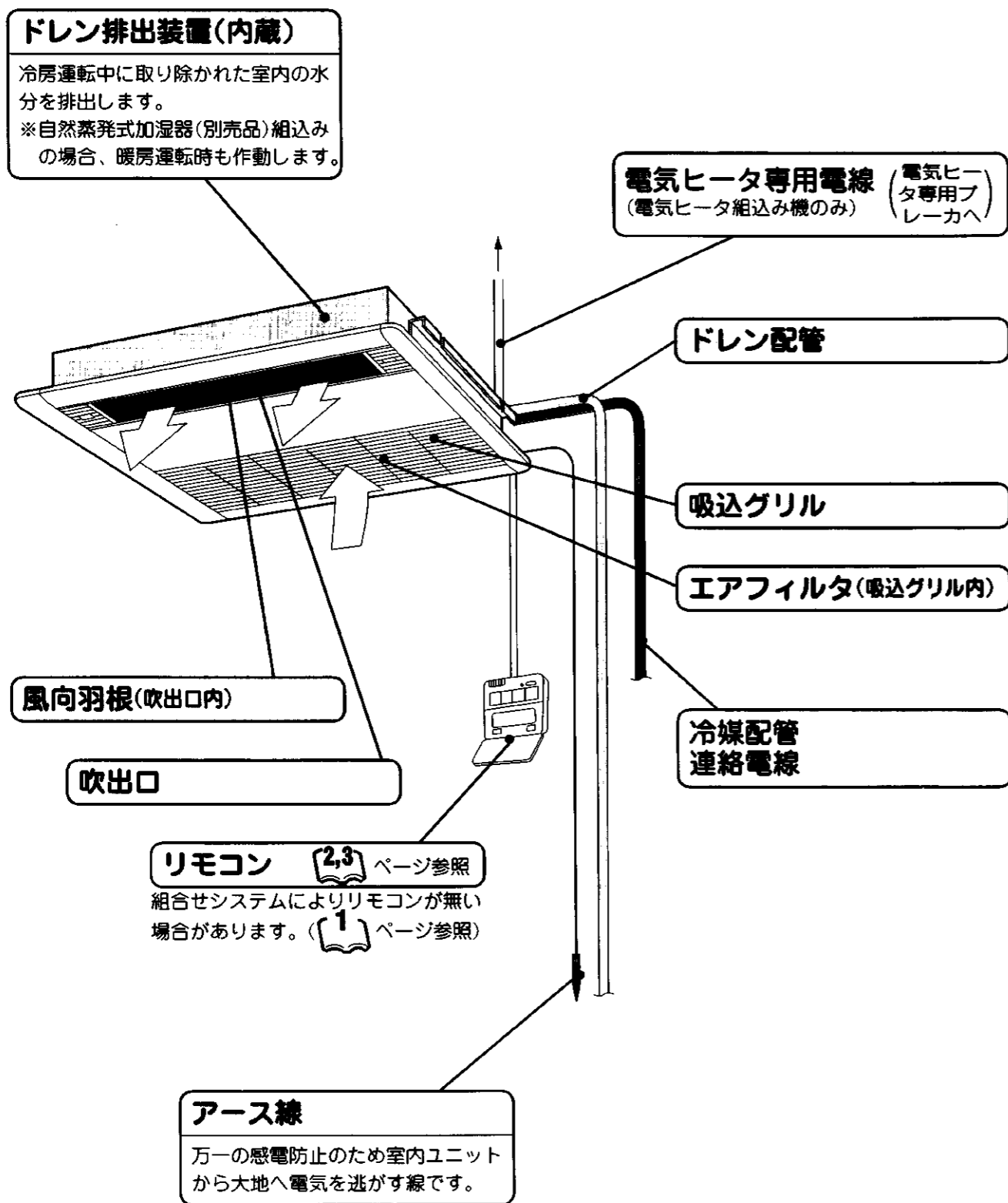
状況によっては重大な結果に結び付く可能性もある。

いずれも安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守ってください。

お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

使用前の準備



警告

- 長時間冷風を体に直接当てたり、冷やし過ぎのないように

体調悪化・健康障害の原因になります。



- 運転中、吸込口・吹出口や風向羽根に指や棒などを入れない

ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。



- 異常時(こげ臭いなど)は、電源を切り、お買上げの販売店にご連絡を

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。



- 冷媒漏れ対策は、お買上げの販売店にご相談を

小部屋に据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を越えないように対策する必要があります。万一冷媒が漏れて限界濃度を越えると、酸欠事故の原因になります。

- 据付け工事は、お買上げの販売店にご依頼を

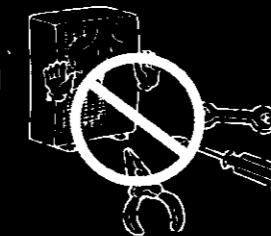
ご自分で工事をされ、不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。

- 別売品の取付けは、専門業者にご依頼を

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。ご自分で取付けをされ不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。

- 改修・修理は、お買上げの販売店にご依頼を

改修・修理に不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。



- 移動再設置は、お買上げの販売店にご依頼を

据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。

使用前の準備

⚠注意

●ほかの目的に使用しない

食品・動植物・精密機器
美術品の保存など特殊
用途には使用しないで
ください。
品質低下の原因になる
ことがあります。



●濡れた手で操作しない

感電の原因になることが
あります。



●室外ユニットの吹出口を取り外さない

ファンが露出し、けがの
原因になることがありま
す。



●正しい容量のヒューズ以外は使用しない

針金などを使用すると
故障や火災の原因に
なることがあります。



●ほかの燃焼器具と併用の際は、こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、
酸素不足の原因になるこ
とがあります。



●エアコンの風が直接当たるところに燃焼器具を置かない

燃焼器具の不完全
燃焼の原因になる
ことがあります。



●長期間使用で据付台などが傷んでいないか注意する

傷んだ状態で放置すると
ユニットの落下につな
がり、けがの原因になるこ
とがあります。



●室外ユニットの上に乗ったり物を載せたりしない

落下・転倒などにより、
けがの原因になることが
あります。



●可燃性スプレーを近くに置いたり吹き付けたりしない

発火の原因になることが
あります。



●動植物に風を直接当てない

動植物に悪影響を
およぼす原因にな
ることがあります。



●清掃時は必ず運転を停止し、電源を切る

感電やけがの原因になるこ
とがあります。



●エアコンを水洗いしない

感電の原因になることが
あります。



⚠注意

●可燃性ガスの漏れる恐れのあるところへは設置しない

万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。

●アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・
避雷針・電話のアース線に
接続しないでください。
アースが不完全な場合は、
感電の原因になることが
あります。



●漏電しゃ断器を取り付ける

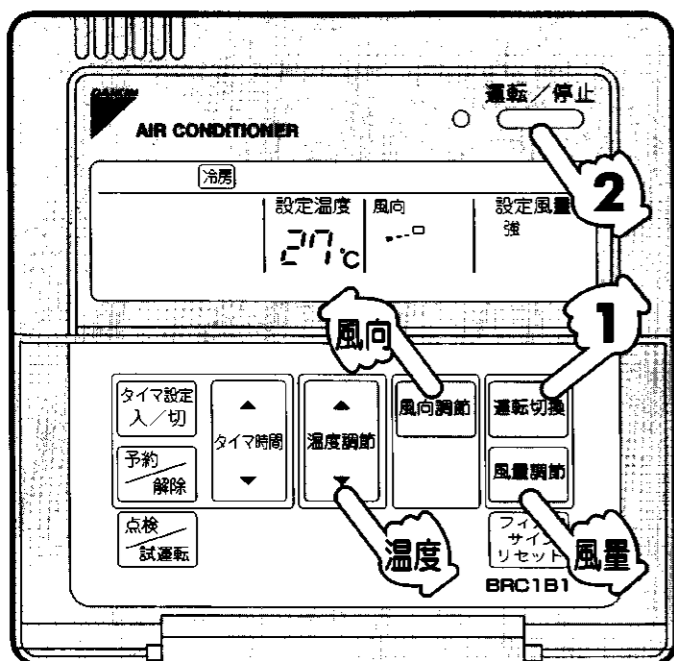
取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

●ドレン配管は確実に排水するように施工する

不確実な場合は、水漏れなどの原因になることがあります。

冷房・暖房・自動・送風運転のしかた

温度・風量・風向の設定



●上の表示は冷房運転の場合です。

準備

●機械保護のため、運転を開始する6時間以上に電源を入れてください。シーズン中は電源を切らないでください。始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、「冷房」「暖房」「自動」「送風」のうちご希望の運転に切り換えます。

2

運転/停止を押します。運転ランプが点灯。運転を開始します。

温度・風量・風向の設定

シーズン始めの運転、または設定を変えたいときは、ご希望により、次ページの操作を行ってください。

温度

温度調節を押します。
「▲」を押すごとに1℃ずつ上がります。
「▼」を押すごとに1℃ずつ下がります。

風量

風量調節を押します。
押すごとに「強」「弱」と表示が切り換わります。

風向

風向調節を押します。
1213 ページ参照

停止

もう1度 運転/停止を押します。
運転ランプが消灯。
運転を停止します。

使用条件

下記以外の条件で運転すると安全装置が働き、運転しないことや室内ユニットから露が落ちる場合があります。

区分	室内温度	室内湿度	設定可能範囲
冷房	21~32℃	80%以下	20~35℃
暖房	15~27℃	—	15~30℃
自動	—	—	15~35℃

お願い

●運転停止後、すぐに電源を切らないでください。必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。

- 暖房運転停止後、約1分間送風運転することがあります。
- 室温に応じて、自動的に風量を変更することがあります。
- また、ファンが停止する場合もありますが、異常ではありません。

暖房運転の特性

除霜運転について

- 室外ユニットに霜が付くと暖房効果が下がるので自動的に除霜運転に切り換わります。
- 温風が止まり、リモコンに「除霜/ホットスタート」と表示します。
- 約6~8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。

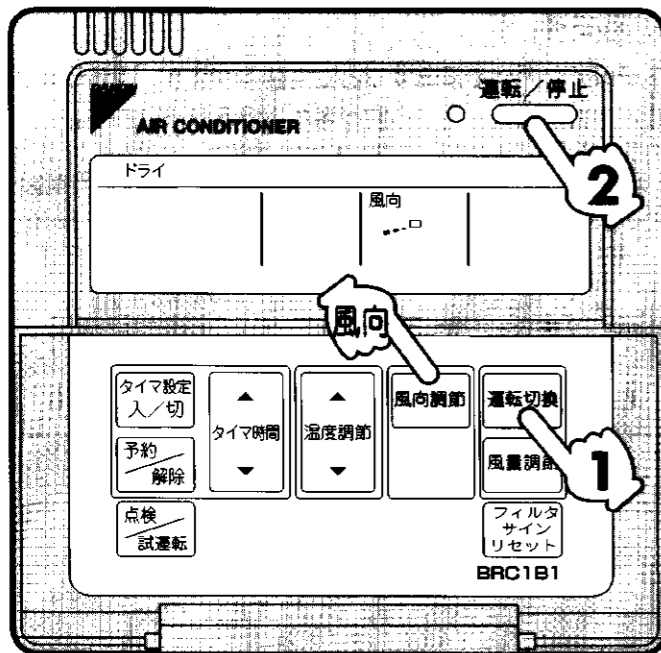
外気温度と暖房能力について

- 外気温度が下がるにつれて暖房能力が低下します。このような場合は他の暖房器具と併用してお使いください。
- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから暖まるまで、しばらく時間がかかります。エアコン内部の温度がある程度高くなるまでは、室内ファンは自動的に微風運転になります。このときリモコンに「除霜/ホットスタート」と表示します。そのままお待ちください。
- 温風が天井にこもり、足下が寒いときは、サーキュレータ(室内循環用ファン)のご使用をおすすめします。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

運転の内容と働き

<p>冷房</p> <p>おすすめ設定温度は、26~28℃</p>	<p>暖房</p> <p>おすすめ設定温度は、18~23℃</p>	<p>自動</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自動的に「冷房」「暖房」のどちらかを選んで運転します。 ●「冷房」「暖房」が切り換わるたびに設定温度も変わります。
<p>送風</p> <p>室内の空気を循環させます。</p>		

マイコンドライ運転のしかた



準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。シーズン中は電源を切らないでください。始動を円滑にするためです。

1

運転切換 を数回押し、「ドライ」に切り換えます。

2

運転/停止 を押します。
運転ランプが点灯。
運転を開始します。

風向を変えたいときは

風向

風向調節 を押します。

12,13 ページ参照

停止

もう1度 運転/停止 を押します。

運転ランプが消灯。

運転を停止します。

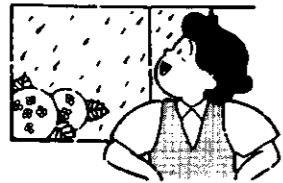
お願い

- 運転停止後、すぐに電源を切らないでください。必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。

運転の内容と働き

マイコンドライ

室温をできるだけ下げないで湿気をとります。マイコンの働きで、温度と風量を自動的に設定し、「運転」と「停止」を繰り返します。

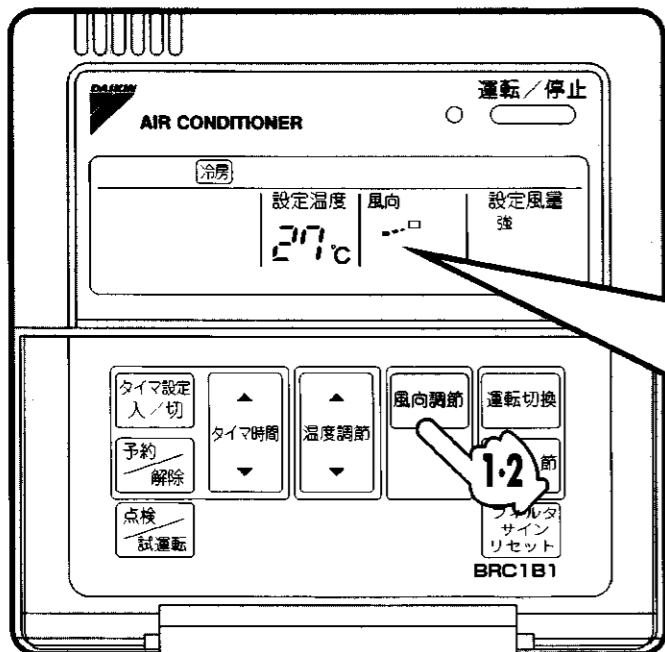


マイコンドライ運転の特性

- 温度と風量はマイコンがコントロールするので、リモコンでの設定はできません。
- 室温が低いときは運転しません。

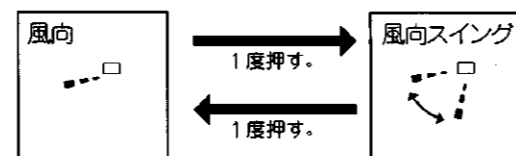
風向調節のしかた

A 上下風向角度の調節



風向調節 を押します。

- 1度押すごとに図のように表示が変わります。



- 「風向」に表示が変わります。
- 「風向スイング」に表示が変わります。

① 下吹き角度の調節

風向を自動的に動かしたいときは

- 1 風向調節 を押し、表示を「風向スイング」に切り換えます。「...」の表示が自動的に動きます。

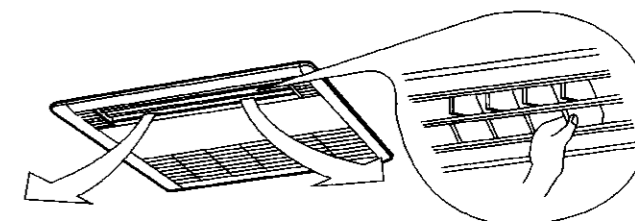
風向を固定させたいときは

- 1 風向調節 を押し、表示を「風向スイング」に切り換えます。「...」の表示が自動的に動きます。

- 2 「...」の表示がご希望の位置にきたときに 風向調節 を押します。風向が固定されます。

- 風向羽根の固定位置範囲は変更可能です。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

B 左右風向角度の調節



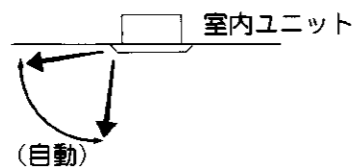
吹出グリルの垂直羽根を左右に調節してください。

運転の内容と働き

下吹き角度の調節には次の3通りがあります。

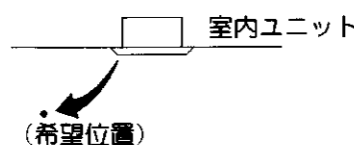
風向スイング

機械が自動的に風向を上下させます。



風向

ご希望の位置に風向を固定させることができます。



左右風向調節

手動により左右方向のご希望の位置に風向を固定させることができます。

風向羽根の動きについて

下記の運転状態のときはマイコンが風向をコントロールするので、リモコンの表示とは異なる場合があります。

運転モード	冷房の場合	暖房の場合
運転状態	● 設定温度より室温が低いとき	● 設定温度より室温が高いとき ● 除霜運転時
	● 水平吹き出しの状態連続運転した場合	

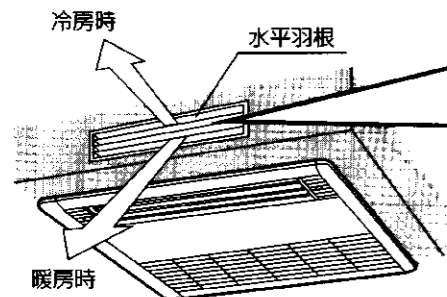
運転モードは自動の場合も含まれます。

②前吹き出し角度の調節

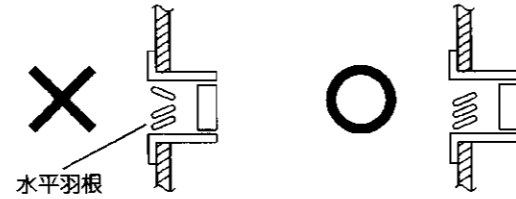
③両面吹き出し

A 上下の調節

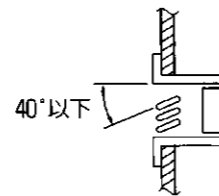
- 暖房時は、下方向に
 - 冷房時は、水平方向に
- 吹出グリルの水平羽根を、上下に調節してください。



1. 下図のように水平羽根を一様に曲げてください。風の流を妨げるような急な曲げかたをすると、吹出口からの水滴落下の原因となります。

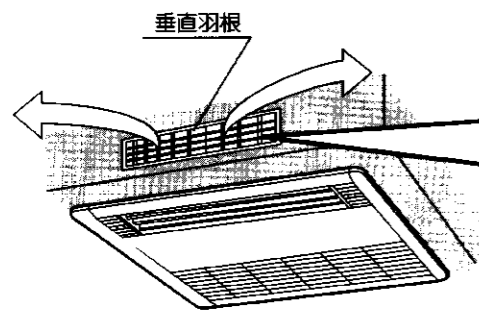


2. 水平羽根の傾き角度は40°以下にしてください。40°を越えると水滴落下の原因となります。



B 左右の調節

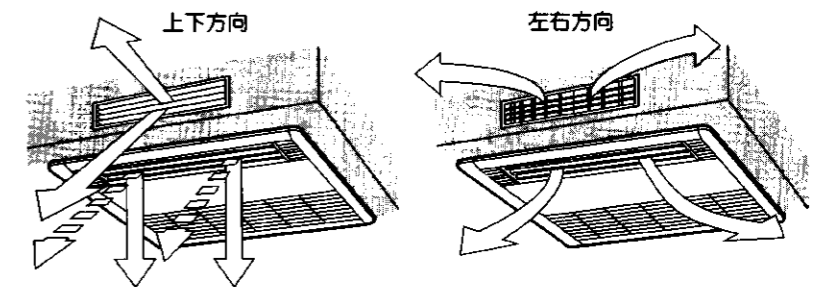
吹出グリルの垂直羽根を、水平羽根調整具(別売品に付属)を使用して、左右に調節してください。



1. 下図のように垂直羽根を徐々に曲げてください。風の流を妨げるような急な曲げかたをすると、吹出口からの水滴落下の原因となります。



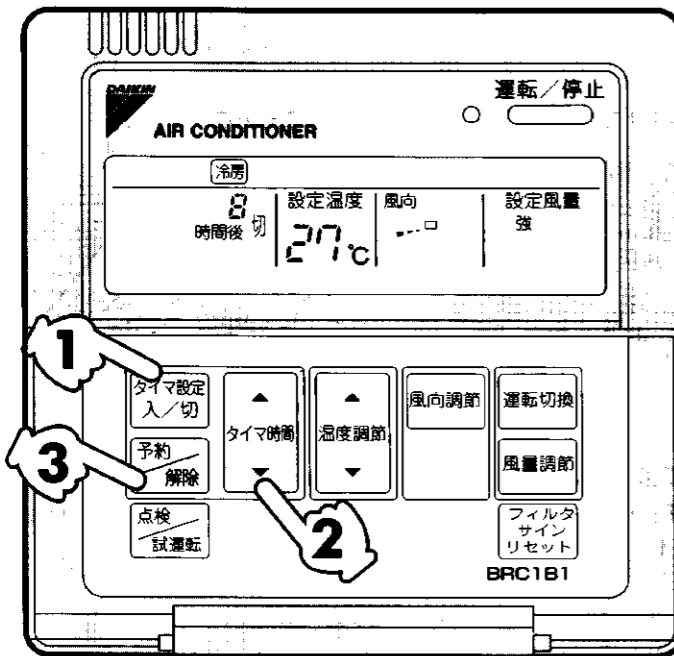
吹出口ユニット(別売品)をご使用の場合
「下吹き出し」「前吹き出し」の両面から吹き出します。
①②の場合と同様に調節してください。



お願

- 冷房時、高い湿度の中で長時間運転すると、機械のパネルの表面に露が付き、室内に滴下することがあります。そのときは、下吹き出し角度をリモコンで下方向または、風向スイングにしてください。

タイマ運転のしかた



●上の表示は「時間後切」の場合です。

1 タイマ設定入/切 を押し、「時間後切」か「時間後入」を選びます。
 押すごとに表示が、「表示なし」
 「時間後切」 → 「時間後入」と切り換わります。

2 タイマ時間 を押し、時間を設定します。
 「▲」を押すごとに1時間ずつ進みます。
 「▼」を押すごとに1時間ずつ戻ります。

●最大72時間先まで設定できます。

3 予約/解除 を押します。
 これで予約完了です。
 「時間後入」か「時間後切」が点滅から点灯に変わります。

●予約が済むと時間表示部に残り時間を表示します。

取り消し もう1度 予約/解除 を押します。
 表示が消えます。

「時間後切」と「時間後入」を同時に予約したいときは

●下の例を参照して操作してください。

例 3時間後に停止し、その1時間後に運転する場合

↓

「3時間後切」と「4時間後入」とを設定します。

- ① タイマ設定入/切 を押し、「時間後切」を選びます。
- ② タイマ時間 を押し、時間を「3」に設定します。
- ③ 予約/解除 を押します。「3時間後切」が設定されます。
- ④ 次に タイマ設定入/切 を押し、「時間後入」を選びます。
- ⑤ タイマ時間 を押し、時間を「4」に設定します。
- ⑥ 予約/解除 を押します。「4時間後入」が設定されます。
 これで同時予約完了です。

タイマ運転を取り消したいときは

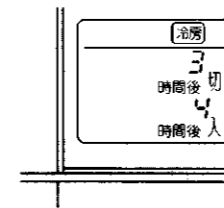
運転の内容と働き

ご希望の時間運転後 停止させたいときは	時間後 切	ご希望の時間経過後運転を 開始させたいときは	時間後 入
例 時間を「8」にあわせると ↓ 「8時間後切」と表示されます。 予約完了から8時間後に運転を停止します。 運転停止後予約は解除されます。		例 時間を「8」にあわせると ↓ 「8時間後入」と表示されます。 予約完了から8時間後に運転を開始します。 運転開始後予約は解除されます。	

「時間後切」「時間後入」を同時に予約した場合

●予約完了したときから同時に残り時間をカウントします。

例



●「3時間後切」
 「4時間後入」 予約すると

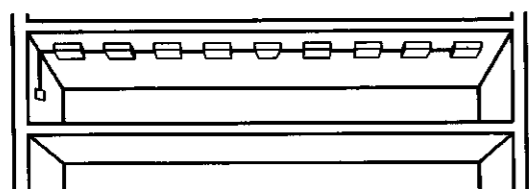


●3時間後に運転を停止します。
 停止した1時間後から運転を開始します。

複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合。

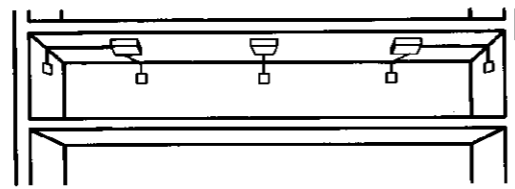
1つのリモコンでグループ制御

- 1つのリモコンで最大16台まで運転、操作できます。
- すべての室内ユニットが同じ設定となります。



2リモコン制御

2つのリモコンで1台の室内ユニット(グループ制御の場合は1グループ)を運転操作できます。



お願い

● グループ制御、2リモコン制御の組合せや設定、変更する場合はご自分でなさらずに、必ずお買上げの販売店にご相談ください。

●快適な室温に

冷やしすぎ、暖めすぎに注意してください。周囲の方が快適になるように調節してください。



●窓にはカーテンかブラインドを

直射日光、すきま風を防いでください。



●ときどき換気を

長時間ご使用時は気を付けてください。



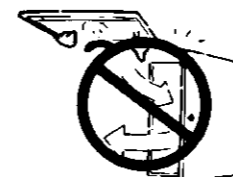
●室内ユニットの下にぬれて困るものは置かない

湿度が80%以上の場合やドレン出口が詰まっている場合には、霧が落ちることがあります。



●ドアや窓を開けたままにしない

運転効率が悪くなります。



●エアフィルタの清掃はこまめに

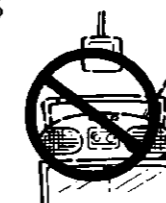
汚れたまま運転すると能力の低下、または故障の原因になることがあります。

20 ページ参照



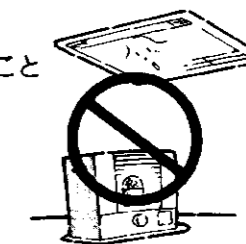
●テレビ、ラジオ、ステレオなどは室内ユニットやリモコンから1m以上離す

映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。



●室内ユニットの真下にほかの暖房器具を置かない

熱により変形することがあります。



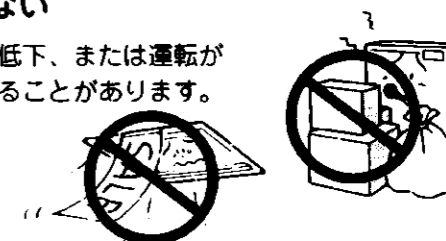
●長時間使用しないときは電源を切る

電源が入っていると、数ワット~数十ワットの電力(*)を消費するためです。ただし、機械保護のため、再運転するときは必ず6時間以上前に電源を入れてください。



●吹出口、吸込口の近くにもものを置かない

能力が低下、または運転が停止することがあります。



*停止中の消費電力は、室外ユニットの型式などにより異なります。詳細な消費電力値が必要な場合はお買上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

●清掃時は必ず運転を停止し電源を切る

感電やけがの原因になることがあります。



●エアコンを水洗いしない

感電の原因になることがあります。



●足場に気をつけて

高所作業となりますので注意してください。

お願い

●清掃時以外は、エアフィルタを外さないでください。
故障の原因になることがあります。

日常のお手入れ

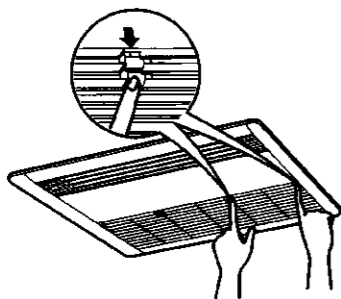
エアフィルタの清掃のしかた

リモコンに「フィルタ洗浄」が表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。
- 汚れのひどいところでご使用になる場合は清掃の頻度を多くしてください。半年に1度が目安です。
- 汚れがとれなくなったらエアフィルタを交換してください。(交換用フィルタは別売品です。)

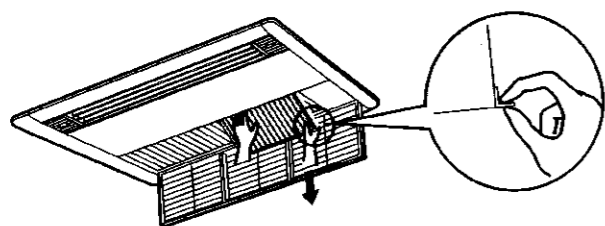
1. 吸込グリルを開けます。

ツマミ2カ所を同時にスライドし、ゆっくり下方へ引いてください。



2. エアフィルタを取り出します。

片手で支えながら、ツマミをゆっくり引いてください。



3. 清掃します。

汚れは①電気掃除機、または②水洗いで清掃してください。

①掃除機で汚れを吸い取る。



②水洗いする。



汚れがひどい場合、柔らかいブラシや中性洗剤を使って洗ってください。

水切りし、日陰で乾かしてください。

お願い

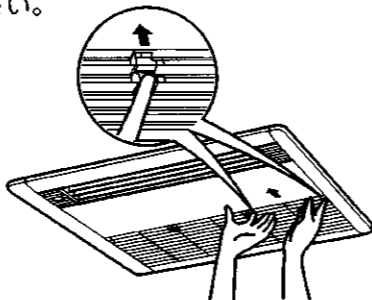
- 50℃以上のお湯で洗わないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。燃える原因になることがあります。

4. エアフィルタを取り付けます。

エアフィルタを押し上げてください。

5. 吸込グリルを閉めます。

吸込グリルを押し上げ、ツマミ2カ所をスライドしてください。



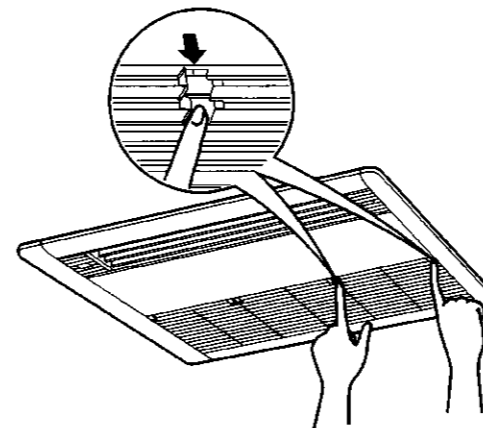
6. リモコンのフィルタサインリセットを押します。

「フィルタ洗浄」が消えます。

吸込グリルの清掃のしかた

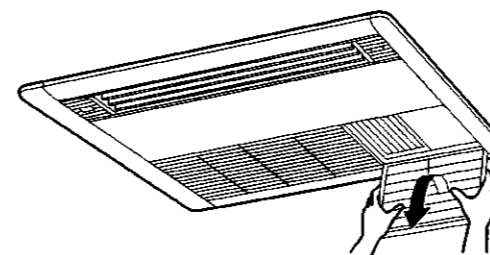
1. 吸込グリルを開けます。

ツマミ2カ所を同時にスライドし、ゆっくり下方へ引いてください。



2. 吸込グリルを取り外します。

ひっかけを取り外してください。



3. 清掃します。

水か中性洗剤で柔らかいブラシを使って洗い、水切りしてください。



汚れがひどい場合

- 換気扇、レンジなどの洗剤を直接吹き付け、10分くらいそのままにします。その後、水でよく洗い流してください。

お願い

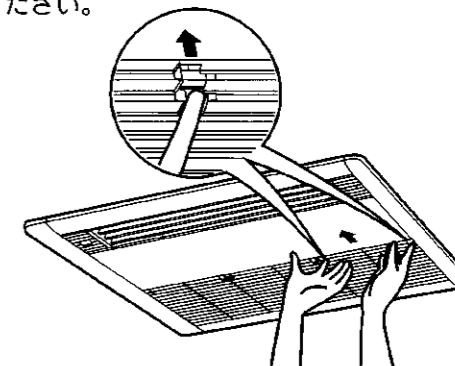
- 50℃以上のお湯で洗わないでください。変色や変形の原因になることがあります。

4. 吸込グリルを取り付けます。

2の作業を参照してください。

5. 吸込グリルを閉めます。

吸込グリルを押し上げ、ツマミ2カ所をスライドしてください。



吹出口・外装の清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは水か中性洗剤を含ませてください。

お願
い

- ガソリン、ベンジン、シンナー、ミガキ粉、市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。

シーズン始め・終わりのお手入れ

シーズン始め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。
- アース線が外れていませんか？
途中で断線していませんか？
異常がある場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。

エアフィルタと外装を清掃してください。


- エアフィルタは清掃後必ず取り付けてください。

電源を入れてください。

- 電源が入れば、リモコン表示部の文字が表示されます。

シーズン終わり


晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。

- 送風運転のしかたは  ページ参照

電源を切ってください。

- 電源が入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。
節電のためにも電源を切ってください。
- 電源が切れたら、リモコン表示部の文字が消えます。

エアフィルタと外装を清掃してください。

- エアフィルタは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
清掃のしかたは  ページ参照

調子がおかしいときは

次の場合は、故障ではありません。

症状	原因	
運転しない	停止後、すぐに再運転したとき	リモコンの運転ランプが点灯していれば正常です。機械に無理がかからないよう安全装置が働いているためです。3分後に自動的に運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元に戻したとき	集中機器により、コントロールされているためです。表示の点滅はそのリモコンで操作できないことを示します。
	電源を入れた直後	マイコンの運転準備のためです。約1分間待ってください。
冷房・暖房・自動の切り換えができない	リモコンに「運転切換管理中」と表示されているとき	〈室外ユニットが個別運転マルチの場合〉先に運転しているモードが優先されるためです。
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき (油分やホコリの多い場所)	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、温度ムラが生じるためです。※
	除霜終了後暖房運転に切り換わったとき	除霜した水分が湯気となって出てくるためです。
音が出る	運転開始直後の「ジーン」という音	温度調節器が働いた後に発生する音です。1分くらいで音が小さくなります。
	冷房時や除霜時の「シュー」というかすかな連続音	エアコン内部にガス(冷媒)が流れている音です。
	運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音、および流れが変わる音です。
	運転中や停止後の「シャー」というかすかな連続音	ドレン排出装置が作動している音です。 4 ページ参照
	運転中と運転停止後の「ピシピシ」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ、たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。
リモコンに「88」と液晶表示が出る	電源を入れた直後	リモコンが正常であることを確認しているためです。一時的に表示するだけです。

※室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	ヒューズやブレーカが切れていませんか？	ヒューズの交換、またはブレーカを入れてください。
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルタが目詰まりしていませんか？	エアフィルタの清掃を。 20 ページ参照
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルタが目詰まりしていませんか？	エアフィルタの清掃を。 20 ページ参照
	設定温度は適正ですか？	9 ページ参照
	設定風量が「弱」になっていませんか？	9 ページ参照
	風の吹出し方向は適正ですか？	12,13 ページ参照
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
	〔冷房時〕直射日光が入っていませんか？	窓にカーテンかブラインドを。
	〔冷房時〕在室人員が多すぎませんか？	
〔冷房時〕室内に熱源が多すぎませんか？		

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご連絡ください。

このとき、症状と機種名をお知らせください。

次の場合は販売店へご連絡ください。

警告

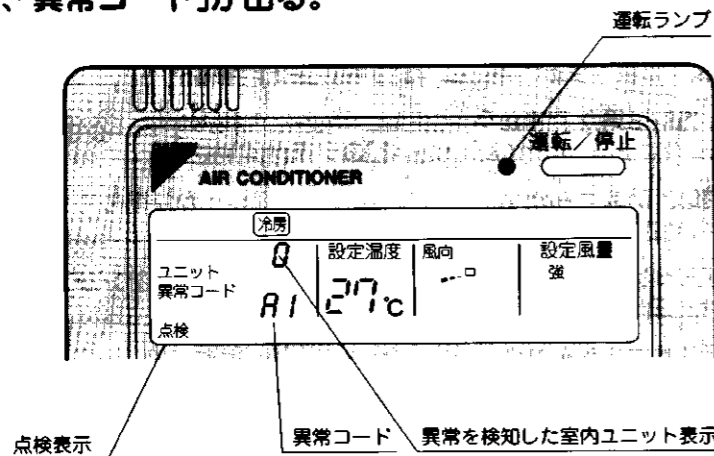
- 異常時(こげ臭いなど)は、電源を切り、お買上げの販売店にご連絡を異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。ご入用の際にはダイキン純正品をご指定ください。詳しくはお買上げの販売店にお問合せください。

警告

- 別売品の取付けは、専門業者にご依頼を
別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水漏れ・感電・火災などの原因になります。

症状	次の処置をしてから連絡を
ヒューズ、ブレーカ、漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する、または運転スイッチの作動が不確実。	電源を切ってください。
エアコンから水が漏れる。	運転を停止してください。
リモコンの「運転ランプ」「点検表示」「ユニットNo.」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。	リモコンの表示内容を連絡してください。



- 暖房用補助電気ヒータ** 寒冷地域で効果的な暖房運転ができます。(電気ヒータ組込機を除く。)
- 自然蒸発式加湿器** 室内を適当な湿度に保ち、快適な暖房運転ができます。
- 交換用ロングライフフィルタ** エアフィルタの汚れがとれなくなったとき、交換してください。

警告

●据付け工事は、お買上げの販売店にご依頼を

ご自分で工事をされ、不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。

●冷媒漏れ対策は、お買上げの販売店にご相談を

小部屋に据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を越えないように対策する必要があります。万一冷媒が漏れて限界濃度を越えると、酸欠事故の原因になります。

注意

●可燃性ガスの漏れる恐れのあるところへは設置しない

万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。

●漏電しゃ断器を取り付ける

取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

●アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。



●ドレン配管は確実に排水するよう施工する

不確実な場合は、水漏れなどの原因になることがあります。

据付け場所について

- まわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？
- 次のような場所では使用しないでください。
 - a. 切削油など鉱物油の立ち込めるところ
 - b. 海浜地区など塩分の多いところ
 - c. 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
 - d. 工場など電圧変動の多いところ
 - e. 車両・船舶への搭載など
 - f. 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
 - g. 電磁波を発生する機械のあるところ
 - h. 酸、アルカリ性蒸気の立ち込めるところ

●防雪対策されていますか？

詳細はお買上げの販売店へご相談ください。

電気工事について

- 電気工事・第3種接地工事の施工には資格が必要です。お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。
- エアコン専用の回路をご使用ですか？

運転音にもご配慮を

- 次のような場所を選んでいませんか？
 - a. エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないような場所
 - b. 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所
- 室外ユニットの吹出口近くに障害物がありますか？
機能低下や運転音増大のもとになります。
- 使用中に異常音がする場合はお買上げの販売店にご相談ください。

ドレン配管の排水について

- ドレン配管は確実に排水するよう施工されていますか？
冷房運転時、屋外のドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水が漏れる原因になります。運転を停止して、お買上げの販売店またはサービスステーションにご相談ください。

機種		40F FHYKJ40FHV 40FHT	45F FHYKJ45FHV 45FHT	50F FHYKJ50FHV 50FHT	56F FHYKJ56FHV 56FHT	FHYKJ63F 63FH	FHYKJ71F 71FH	FHYKJ80F 80FH
項目	機種	冷暖房兼用形						
	ユニット構成	分離形						
	凝縮器の冷却方式	空冷式						
	送風方式	直接吹出形						
種類	定格冷房能力(kW)	3.6/4.0	4.0/4.5	4.5/5.0	5.0/5.6	5.6/6.3	6.3/7.1	7.1/8.0
	定格ヒートポンプ 暖房標準能力(kW)	4.5/5.0	4.5/5.0	5.0/5.6	5.6/6.3	6.3/7.1	7.1/8.0	8.0/9.0
	定格ヒートポンプ 暖房低温能力(kW)	3.3/3.7	3.3/3.7	3.7/4.1	4.1/4.6	4.6/5.2	5.2/6.0	6.0/6.7
運転音 (dB)	室内ユニット	強 39 弱 33	強 39 弱 33	強 39/40 弱 34	強 39/40 弱 34	強 40/41 弱 35	強 41/42 弱 36	強 41/42 弱 36

- (注) ●運転音はJISB8616(日本工業規格)における数値です。実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
- この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。
 - /で示された数値は左が50Hz、右が60Hzです。その他は50Hz、60Hz共通です。

アフターサービスについて

警告

●改修・修理はお買上げの販売店にご依頼を

改修・修理に不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。

●移動再設置は、お買上げの販売店にご依頼を

据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。

●修理を依頼されるときは次のことをお知らせください。

- | | |
|----------------|---------------|
| ●機種名 | 保証書に記載してあります。 |
| ●製造番号と据付年月日 | |
| ●故障状況 | できるだけ詳しく |
| ●ご住所、お名前、お電話番号 | |

●無料修理保証期間経過後の修理について

販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切後最低9年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

●保守点検について

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に、保守点検契約(有料)をおすすめします。専門の技術が必要ですので、詳しくは販売店にご相談ください。

●ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはもよりのサービスステーションにご相談ください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。

保証書には、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

●保証期間内に無料修理を依頼される場合は、販売店にご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

保証期間…据付け日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

お客様ご相談窓口一覧表

●修理は「修理相談窓口」へ、その他の問い合わせは「お客様相談窓口」へ、ご相談ください。
 (窓口名の記号SSは、サービスステーションの略です。)
 なお、窓口名、電話番号、所在地は、変更する場合がありますので、ご了承ください。

北海道地区

お客様ご相談窓口	
北海道	TEL (011)784-5556 〒065 札幌市東区北16条東19丁目
修理相談窓口	
札幌SS	TEL (011)781-9171 〒065 札幌市東区北16条東19丁目

東北地区

お客様ご相談窓口	
東北	TEL (022)288-0226 〒983 仙台市若林区御町東3-1-33
修理相談窓口	
仙台SS	TEL (022)288-0195 〒983 仙台市若林区御町東3-1-33
郡山SS	TEL (0249)22-6567 〒963 郡山市桑野5-11-7
いわきSS	TEL (0246)22-5033 〒970 いわき市平字作町1-1-14

関東地区

お客様ご相談窓口	
東京	TEL (03)3344-8390 〒169 東京都新宿区北新宿1-5-2 佐藤ビル5F
神奈川	TEL (045)320-9014 〒220 横浜市西区北幸2-10-39 日総第5ビル4F
千葉	TEL (043)222-6311 〒260 千葉市中央区祐光1-14-7
関東	TEL (048)644-2001 〒330 大宮市北袋町1-103-1中村ビル
北関東	TEL (0273)63-8421 〒370 高崎市緑町3-16-4
茨城	TEL (0292)44-5521 〒310 水戸市千波町2832-2
栃木	TEL (0286)35-7615 〒321 宇都宮市東宿郷3-10-9
修理相談窓口	
つくばSS	TEL (0298)51-8521 〒305 つくば市福荷前10-1
宇都宮SS	TEL (0286)37-8274 〒321 宇都宮市東宿郷1-7-7
高崎SS	TEL (0273)63-1848 〒370 高崎市緑町1-3-8
草加SS	TEL (0489)35-2665 〒340 草加市松江町150
川越SS	TEL (0492)41-0311 〒350-11 川越市野田町2-2-1
千葉SS	TEL (043)225-2321 〒260 千葉市中央区祐光1-14-7
城南SS	TEL (03)3298-2001 〒143 東京都大田区大森西3-29-7
世田谷SS	TEL (03)5430-0310 〒154 東京都世田谷区三軒茶屋1-5-19
江東SS	TEL (03)3647-8161 〒135 東京都江東区東陽3-23-21
葛飾SS	TEL (03)3692-5701 〒124 東京都葛飾区東立石1-19-2
練馬SS	TEL (03)3993-3491 〒176 東京都練馬区豊玉北4-23-10
多摩SS	TEL (0423)34-3621 〒183 東京都府中市府中町2-21-4
横浜SS	TEL (045)972-1511 〒225 横浜市青葉区荏田西1-6-5
厚木SS	TEL (0462)25-5231 〒243 厚木市恩名1342-1

信越地区

お客様ご相談窓口	
新潟	TEL (025)284-7291 〒950 新潟市女池6-5-27
修理相談窓口	
松本SS	TEL (0263)28-0491 〒390 松本市出川3-10-24
新潟SS	TEL (025)284-6720 〒950 新潟市女池6-5-27

北陸地区

お客様ご相談窓口	
北陸	TEL (0762)92-1255 〒921 金沢市高島1-358
福井	TEL (0776)54-1111 〒910 福井市米松1-15-1
修理相談窓口	
富山SS	TEL (0764)92-3729 〒930-11 富山市二口町97-1
金沢SS	TEL (0762)37-3631 〒920-02 金沢市東蚊爪町ラ51-2
北陸SS	TEL (0762)91-3855 〒921 金沢市高島1-358
福井SS	TEL (0776)54-0999 〒910 福井市米松1-15-1

中部地区

お客様ご相談窓口	
東海	TEL (052)362-0356 〒454 名古屋市中区区石場町2-1
三重	TEL (0592)34-3102 〒514 津市高茶屋小森町字水台412-1
静岡	TEL (054)283-7295 〒422 静岡市有東3-1-4
修理相談窓口	
岐阜SS	TEL (058)273-5202 〒500 岐阜市鶴部藪野4-93
静岡SS	TEL (054)283-0398 〒422 静岡市有東3-1-4
浜松SS	TEL (053)475-6481 〒433 浜松市上島1-11-28
沼津SS	TEL (0559)22-6323 〒410 沼津市大原訪字新田854-4
伊豆SS	TEL (0557)36-1697 〒414 伊東市宮川町1-2-2
名古屋SS	TEL (052)652-9711 〒455 名古屋市港区南十一番町4-3
中京SS	TEL (052)362-6157 〒454 名古屋市中区区石場町2-1
豊橋SS	TEL (0532)55-6057 〒440 豊橋市下地町境田69
安城SS	TEL (0566)76-0809 〒446 安城市井杭山町高見5-1
東愛知SS	TEL (0566)77-7683 〒446 安城市井杭山一本木6-7
一宮SS	TEL (0586)24-4537 〒491 一宮市富士3-1-11
津SS	TEL (0592)34-8429 〒514 津市高茶屋小森町字水台412-1
四日市SS	TEL (0593)54-1433 〒510 四日市市新正4-13-15

近畿地区

お客様ご相談窓口	
大阪	TEL (06)646-5212 〒556 大阪市浪速区元町2-1-1 日本生命難波ビル6F
京滋	TEL (075)642-3800 〒612 京都市伏見区竹田中島町53-1
神戸	TEL (078)393-5367 〒651 神戸市中央区海岸通2-2-1 第2萬利ビル
修理相談窓口	
草津SS	TEL (0775)62-6101 〒525 草津市野村1-1-6
京都SS	TEL (075)321-3801 〒601 京都市南区吉祥院中河原里西町15
堺SS	TEL (0722)59-7937 〒591 堺市金岡町1304
大阪SS	TEL (06)358-0761 〒530 大阪市北区錦町4-82
阿倍野SS	TEL (06)624-3700 〒545 大阪市阿倍野区昭和町3-1-52
吹田SS	TEL (06)330-1700 〒564 吹田市垂水町3-21-3
枚方SS	TEL (0720)28-7545 〒572 寝屋川市点野5-22-10
神戸SS	TEL (078)251-8391 〒651 神戸市中央区浜辺通1-1-8
奈良SS	TEL (0742)62-6273 〒630 奈良市西九条町3-5-7
和歌山SS	TEL (0734)33-4789 〒641 和歌山市西浜803-17

中国地区

お客様ご相談窓口	
中国	TEL (082)261-7185 〒732 広島市東区備4-3-26
東中国	TEL (086)245-5071 〒700 岡山市辰巳11-103
修理相談窓口	
岡山SS	TEL (086)245-2277 〒700 岡山市辰巳11-103
倉敷SS	TEL (086)427-4622 〒710 倉敷市沖新町88-4
米子SS	TEL (0859)34-9200 〒683 米子市皆生字大池2608
広島SS	TEL (082)282-5789 〒732 広島市南区大州5-9-7
備後SS	TEL (0849)26-0295 〒721 福山市南蔵王町3-12-8
下関SS	TEL (0832)56-9508 〒751 下関市一の宮町1-2-13

四国地区

お客様ご相談窓口	
四国	TEL (0878)22-5327 〒760 高松市東浜町1-3-1
修理相談窓口	
徳島SS	TEL (0886)23-8850 〒770 徳島市末広3-2-43
高松SS	TEL (0878)22-5006 〒760 高松市東浜町1-3-1
松山SS	TEL (0899)24-4565 〒791 松山市美沢2-5-26
新居浜SS	TEL (0897)44-4332 〒792 新居浜市中村松木2-3-5
高知SS	TEL (0888)66-7414 〒781-51 高知市大津乙1148-1

九州地区

お客様ご相談窓口	
九州	TEL (092)475-6204 〒812 福岡市博多区博多駅南1-8-31 九州ビルディング4F
北九州	TEL (093)581-1912 〒803 北九州市小倉北区西港町3-4
中九州	TEL (096)368-7700 〒862 熊本市健康1-37-6
宮崎	TEL (0985)51-4101 〒880 宮崎市大字赤江字飛江田701
鹿児島	TEL (0992)53-5222 〒890 鹿児島市鶴池新町11-3 鶴池コアビル
修理相談窓口	
福岡SS	TEL (092)935-8511 〒811-22 福岡県粕屋郡志免町大字南里268
北九州SS	TEL (093)581-1919 〒803 北九州市小倉北区西港町3-4
博多SS	TEL (092)936-2880 〒811-22 福岡県粕屋郡志免町大字南里268
福岡西SS	TEL (092)891-3155 〒819 福岡市西区下山門1-16-26
久留米SS	TEL (0942)45-2980 〒830 久留米市東合川1-7-49
佐賀SS	TEL (0952)30-8110 〒840-01 佐賀市鍋島5-10-4
長崎SS	TEL (0958)27-0611 〒850 長崎市中山1-7-1
佐世保SS	TEL (0956)33-5951 〒857-11 佐世保市白岳町103-1
熊本SS	TEL (096)368-2327 〒862 熊本市健康1-37-6
大分SS	TEL (0975)51-3921 〒870 大分市萩原4-16-21
宮崎SS	TEL (0985)51-4101 〒880 宮崎市大字赤江字飛江田701
延岡SS	TEL (0982)34-4101 〒882 延岡市川原崎町395-1
都城SS	TEL (0986)38-0088 〒885 都城市都北町5694-1
鹿児島SS	TEL (0992)53-5222 〒890 鹿児島市鶴池新町11-3
鹿屋SS	TEL (0994)43-6331 〒899-43 鹿児島県鹿屋市寿7-8-50
国分SS	TEL (0995)46-8890 〒893 鹿児島県国分市中央6-3-56

沖縄地区

お客様ご相談窓口	
沖縄	TEL (098)834-1011 〒900 沖縄県那覇市字豊川14 ざまみ豊川ビル6F
修理相談窓口	
那覇SS	TEL (098)854-1054 〒900 沖縄県那覇市字豊川14 ざまみ豊川ビル

(SS951B)